

平成 30 年度

子どもの育ちを支える、子ども・子育て全国フォーラム

～妊娠期から学童期にかけて、子育て家庭を切れ目なく支えるために～

開催要項

1. 趣 旨

子どもや子育て家庭をめぐる社会環境の変化に伴い、孤立し子育てに悩みを抱える家庭や経済困窮、子どもや家族の障害等、複合的な生活課題・福祉課題を抱える家庭が増加しています。

とりわけ、親子の愛着形成を健全に育むうえで重要な期間である産前産後の時期は、妊娠・出産期における心身の変化や、仕事・家庭・地域における役割やつながりの変化などにより、母親が不安や困難を抱えやすい傾向があります。また、幼児期から学童期への移行期は、公的な支援等が途切れやすい現況となっています。

こうした課題を抱える子どもや子育て家庭を支えるためには、地域の関係者・機関等がきめ細かに連携・協働し、早期発見、早期介入のもと、妊娠期から学童期といった子どもの成長に応じた切れ目のない支援展開が求められます。

本フォーラムでは、地域を基盤に妊娠期から学童期にかけて切れ目なく、子どもやその家庭の支援を展開するために、関係者・機関等による連携・協働体制をいかに構築し、実践を展開するか、その方策について具体的実践等をふまえて考察します。

2. 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会

3. 後 援

全国保育協議会
全国保育士会
全国児童養護施設協議会
全国乳児福祉協議会
全国母子生活支援施設協議会

4. 参加費

7,000 円

5. 定 員

250 名

6. 期 日

平成 30 年 12 月 12 日(水)

7. 会 場

全国社会福祉協議会 灘尾ホール
(〒 100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階)

8. 対象者

児童福祉施設の役職員（保育所、児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設、児童館等）、幼保連携型認定こども園の役職員、児童家庭支援センターの役職員、行政関係者、社会福祉協議会の役職員、民生委員・児童委員、教育関係者、地域の子育てに携わる NPO 団体、子ども・子育てに関心のある方

9. プログラム

日 程	内 容
9:20 ~	受付
9:50 ~ 10:00	開会あいさつ
10:00 ~ 11:00 (60分)	<p>【講義】 子育て支援の現状と課題</p> <p>孤立や経済困窮、子どもや家族の障害等、複合的な生活課題・福祉課題など、今般の子ども・子育て家庭をとりまく現況をとおり、子ども・子育て家庭の支援ニーズや制度の動向について学ぶ。</p> <p>特に、妊娠期からの切れ目のない子育て支援体制構築の重要性や、地域の関係機関等に今後求められる役割等に理解を深める。</p> <p>【講師】 柏女 霊峰 氏（淑徳大学 教授）</p>
11:00 ~ 11:15	休憩（15分）
11:15 ~ 12:45 (90分)	<p>【鼎談】 妊娠期からの切れ目のない支援の構築・充実にむけて</p> <p>児童虐待の予防に向けては、不安や負担の大きい産前産後からの支援が重要となる。そのためには、妊娠期のできるだけ早い時期に支援が必要な家庭を把握し、その後の切れ目のない支援につなげていくことが求められる。</p> <p>とりわけ、母親が不安を感じやすい出産後は、支援の空白期間が生じやすいため、関係機関の連携が一層求められる。</p> <p>地域における医療・保健や行政、保育所を含めた児童福祉施設等、関係機関の連携によるニーズの把握と、産前産後から子育て期への切れ目のない支援展開と、今後必要とされる支援等を考える。</p> <p>【登壇者】 柏女 霊峰 氏（淑徳大学 教授） 佐野 洋子 氏（兵庫県／明石市こども総合支援部長） 芝田 真由美 氏（京都府／母子生活支援施設「野菊荘」母子支援員主任）</p>
12:45 ~ 13:45	昼食休憩（60分）
13:45 ~ 16:45 (180分) 途中 15分休憩	<p>【シンポジウム】 生活課題を抱える子育て家庭と子どもへの支援を考える ～幼児期から学童期にかけての切れ目のない支援をめざして～</p> <p>児童虐待の要因の一つに子育て家庭の生活困窮や社会的孤立がある。経済的な困窮や社会的孤立等、複合的な課題を抱える家庭への支援にあたっては、関係機関が連携して見守り・支援を行い、虐待予防や早期の支援につなげる必要がある。</p> <p>また、子どもへの支援をきっかけとして、子育て家庭が抱える生活課題を把握し、家庭全体の支援につなげていくことも求められる。</p> <p>幼児期から学童期への移行期を中心に、地域において多様な機関が連携・協働して子どもやその保護者を切れ目なく支援するうえでのポイントや工夫、それぞれの施設の役割等について、実践事例をふまえて考える。</p> <p>【コーディネーター】 西郷 泰之 氏（大正大学 教授）</p> <p>【シンポジスト】 保育所・認定こども園職員（調整中） 長縄 良樹 氏（岐阜県／子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」施設長） 古賀 和美 氏（埼玉県／三芳町社会福祉協議会 主査）</p>
16:45 ~ 16:50	<p>閉会あいさつ</p> <p>全国保育士会 会長 上村 初美</p>

10. 参加申込・締め切り・参加費支払方法

(1) 別添「参加・昼食申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

申込先：名鉄観光サービス株式会社 MICE センター FAX.03-3595-1119

(2) 申込取消または内容変更については、申込時の用紙を修正し、名鉄観光サービス株式会社 MICE センターへ再度 FAX にてご連絡ください。

(3) 参加申込受領の連絡はいたしません。参加受付を締め切った場合等のみ連絡いたします。申し込みの照会をご希望の方は、名鉄観光サービス株式会社 MICE センターにご連絡ください。

(4) 申込み受付から 1 週間を目途に参加券および参加費等の振込依頼書を送付いたします。案内書の内容にもとづき銀行口座にお振込みください。

【申込締切】平成 30 年 11 月 28 日（水）

※締切日以前でも定員（250 名）に達した時点で締切とさせていただきます。

【お申込先】名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

（担当：波多野、柴田）

FAX. 03-3595-1119 / TEL. 03-3595-1121

11. 申し込み後の参加費・昼食費の取り扱い

(1) 参加費入金前の欠席連絡（参加キャンセル）については 11 月 28 日（水）までに名鉄観光サービス株式会社 MICE センターへご連絡ください。

(2) 入金後の欠席連絡（参加キャンセル）については、参加費の返金はいたしません。請求にもとづき資料の送付をもって代えさせていただきます。あらかじめご了承ください。

(3) 昼食をお取消の場合、11 月 28 日（水）までにご連絡いただきましたら、費用は発生しません。以降は、昼食代全額をご請求いたします。

12. 個人情報の取り扱いについて

本フォーラムの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」にもとづき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております (<http://www.shakyo.or.jp>)。

(1) 「参加・昼食申込書」に記載された個人情報は、本フォーラムにかかる企画、参加券等の発送、参加者名簿の作成・管理等、本フォーラム関連のみの目的で使用させていただきます。

(2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、勤務先（施設名）、ご氏名、役職、所属機関の種別を掲載します。

13. お問い合わせ先

【参加申込先および申し込みに関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター（担当：波多野、柴田）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内

TEL.03-3595-1121 / FAX.03-3595-1119

【フォーラムの内容等に関するお問い合わせ】

全国社会福祉協議会 児童福祉部（担当：源河^{げんか}、佐藤、中川）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内

TEL.03-3581-6503 / FAX.03-3581-6509

【会場周辺地図】



【アクセス】

- ・地下鉄銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・地下鉄千代田線／丸ノ内線／日比谷線「霞ヶ関駅」

A13番出口より徒歩8分

平成 30 年度 子どもの育ちを支える、子ども・子育て全国フォーラム

参加・昼食申込書 [平成 30 年 12 月 12 日 (火) 開催]

申込締切日 平成 30 年 11 月 28 日(水) 定員(250 名)に達し次第締切とさせていただきます

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター
担当 波多野、柴田

【お申込先】

FAX 03-3595-1119

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
電話 03-3595-1121

送信日	月	日	新規申込	内容変更	参加取消
-----	---	---	------	------	------

都道府県・指定都市名	勤務先(施設名等)				
フリガナ			役職名		
氏名					
所属 種別協・社協等の区分	1.全国保育協議会 2.全国保育士会 3.全国児童養護施設協議会 4.全国乳児福祉協議会 5.全国母子生活支援施設協議会 6.幼保連携型認定こども園 7.都道府県・指定都市社会福祉協議会 8.市区町村社会福祉協議会 ※社協が運営する保育所等の場合、7または8に○印を付けて下記()内に具体的内容を記入してください。 9.民生委員・児童委員 10.児童家庭支援センター 11.行政 12.その他()				
連絡先住所等 (勤務先住所等) ※参加券等送付先	郵便番号	※郵便番号・住所は正確にご記入ください			
	住所				
	電話	FAX	申込担当者 様		
昼食申込 (12/12)	<input type="checkbox"/> 申し込みます <input type="checkbox"/> 申し込みません		お弁当 1,200 円 お茶付、消費税込 事前に送付する昼食券と引き換えに当日お渡します		
通信欄					

- ◆申込み受付から 1 週間を目途に参加券および参加費等の振込依頼書をお送りしますので、到着後ご送金手続きをお願いします。
- ◆変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう訂正のうえ、再度ご送信ください。
- ◆参加費入金前の欠席連絡(参加キャンセル)については、11 月 28 日(水)までにご連絡ください。
- ◆参加費入金前の欠席連絡(参加キャンセル)については、参加費の返金はいたしません。請求にもとづき資料の送付をもって代えさせていただきます。
- ◆昼食をお取消の場合、11 月 28 日(水)までは費用は発生しません。以降は、昼食代全額をご請求いたします。
- ◆情報保障(手話通訳、要約筆記等)が必要な方は通信欄にご記入ください。